



日本共産党 県会議員

きだ 結 YUI

2013年春季号  
発行:きだ結県会報告編集委員会

県会だより

〈きだ結県会議員事務所〉〒658-0081 神戸市東灘区田中町3丁目11-1 TEL.078-412-4435 FAX.078-412-4436 〈日本共産党県会議員団控室〉 TEL.078-341-7711 FAX.078-351-3139

きだゆいプロフィール●1970年生まれ。神戸女子薬科大学卒。薬剤師。東神戸病院などに勤務。●95年の阪神・淡路大震災で被災、医療分野で被災者救援に従事。●2011年4月、県議員に初当選●地域 きだ結ぶるく日々是好日  
では保育所父母の会会長をつとめる●渦森台在住。家族は夫、小学生女の子2人

きだ結 検索

2013年度  
予算特別委員会

# 福祉・県民サービス削る行革見直し いのち・暮らし・雇用守る県政を

2013年度予算議会・予算特別委員会が3月1日から15日まで開かれ、日本共産党県議員団からきだ結県議が委員として臨みました。

きだ県議は、在宅介護支援、雇用確保と賃金アップ、中学校給食の推進など、福祉を充実させ、くらしをあたためる県政への転換を求めました。また県の予算案に対し、「予算の組み替え」も提案しました。

(予算組み替え案は次号で掲載予定)



発言者席

## 働く人の賃金アップで 景気の好転を

不要不急の高速道路事業や企業立地補助金など、今年も県の経済対策は従来通りです。

景気の好転には、働く人の賃金を直接アップさせる必要があります。きだ県議は、神戸製鋼、パナソニックなど大手企業の内部留保を約1%取り崩せば月1万円の給与アップが可能であることを示し、県民の賃上げ目標と戦略を持ち、大手企業にも働きかけるべきと求めました。

また、今年度から高校奨学金の回収を民間債権回収会社へ委託することについて、実情に応じて相談に乗れる体制こそ必要と、委託の中止を求めました。

## 在宅介護支援の改善を

在宅介護支援に必要なショートステイの整備が求められる中、兵庫県の整備率は全国30位。きだ県議は、常時ほとんど空きがない実態を示し早急な増設を求めました。また、深刻な人手不足解消のため、介護職員の給与補助制度の創設などを訴えました。

生活保護制度について、必要な人が生活保護を受けられるようケースワーカーの増員などを求めました。

## リストラ中止、地域への 貢献度に応じた企業誘致 補助金に見直しを

きだ県議は、三菱重工神戸造船所など大企業の撤退について、県民生活への影響とともに、兵庫の強みであるモノづくりも低下させる問題として、雇用を守るよう企業に働きかけるなど対策強化を求めました。

また、多額の税金をつぎ込んで撤退・縮小が続くパナソニックの例から企業誘致補助金を見直し、地域の企業に対し雇用・投資の貢献度に応じて渡す補助制度などを提案しました。

## 中学校給食の実施、体罰の根絶を

兵庫県の中学校給食の実施率は全国44位。きだ県議は、全県で実施するとともに、あるべき姿で実施されるよう求めました。業者弁当給食か家庭弁当かを選ぶ「選択制」給食の問題(裏面参照)を指摘し、県下の自治体に全員で温かく食べられる中学校給食実施を働きかけるよう要求しました。

また、「いかなる場合でも体罰は許されない」という立場で、教育現場での体罰根絶のとりくみを求めました。

いじめ・体罰問題について県教育委員会教育次長らと懇談。  
(左から、きだ県議、金田峰生氏。2月12日)



## 借り上げ住宅 希望者全ての継続入居を

阪神・淡路大震災時、URから借り上げた復興県営住宅について県は、高齢者や障害者など一部継続入居を認めるものの、「原則は住み替え」と退去を迫る立場です。

きだ県議は、恒久住宅として募集されていた当時のパンフレットや、借り上げ住宅であることも書かれていない入居許可書を示し、「二十年の期限には道理がない。追い出しは人権侵害」だとのべ、希望する全ての入居者の継続入居を強く迫りました。



150人が集まった「借り上げ公営住宅入居継続を求める総決起集会」(2月28日)

## 県立こども病院の 人工島への移転は中止を

井戸知事は、患者団体・医師会など広範な県民の反対を押して県立こども病院の人工島ポーアイへの移転を推進。きだ県議は、阪神・淡路大震災時「孤島」となったために機能しなかった神戸中央市民病院の教訓を無視する県を批判。水の確保一つとっても、配水場からポーアイまで5kmあることで配水管の損傷などライフライン確保の難しさを訴えました。また神戸中央市民病院の近くへの一極集中・集約は、全県的な充実ではなく縮小だと指摘。

現地建て替え可能とする専門家の意見も真摯に検討し、安全な場所で建て替えすべきと迫りました。

## 日本共産党の 提案みのも

### 拉致被害者を一刻も早く救出するための交渉強化を求める意見書可決

拉致被害者の一刻も早い救出が求められています。県議会で日本共産党は、政府に対し、被害者救出のため北朝鮮との交渉強化を求める意見書を提案。全会一致で可決されました。